

平成31年度以降使用教科用図書採択結果について（報告）

このことについて、杵西地区教科用図書採択地区協議会における協議の結果に基づき、当教育委員会では、下記のように採択することに決定しましたので、お知らせします。

記

小学校用

種目	発行者略称	採択理由
国語	光村図書出版	○巻頭の「学習を見わたそう」で年間の学習を見通させ、学習したことを単元末及び巻末の付録の「たいせつ」のまとめで整理して載せている。 ○単元目標に付けた力と言語活動が明示され、単元末の「学習」で目標の確認や課題への取り組み方のふり返りができるように配慮されている。
書写	東京書籍	○全学年を通じて、先に書く筆順が赤、後が青で示され、筆順と交わり方・字形の関係を文字に色付けしたり文字をイラスト化したりして分かりやすく示している。 ○書写の学習と国語科の「書くこと」や他の教科の学習、学校行事との関連を示し実生活で生かし易いように工夫している。
社会	日本文教出版	○「学び方・調べ方コーナー」や「考えるヒント」を通して、問題解決型の学習を軸とした主体的な学習を促している。 ○学んだことを活用することを促すために「ふりかえってみよう」のページが設けられており、学んだことをまとめたり、表現したりする活動が行いやすい。
地図	帝国書院	○地図の読み方・使い方など基礎的・基本的な地図活用の技能が習得できるよう「地図帳の使い方」を4頁設定し、「チャレンジ」で使い方の演習ができるようにしている。 ○鮮やかな緑色と茶色の濃淡を使った等高線形と立体的なレリーフ表現の組み合わせが用いられ、地形の特徴をとらえることができる。
算数	啓林館	○単元や1単位時間での学習のめあてを示し、学びの過程に作業的・体験的活動を位置づけて理解を図っている。 ○問題解決までの過程や考え方、判断した根拠を話し合う活動を系統的に取り入れている。
理科	大日本図書	○導入で、身近な事象を写真やイラストで示し、吹き出しで興味・関心を高めている。また、探求するための観点が示されており、学習への意欲や関心を高められる。 ○学習の流れの中に「理科のたまたまばこ」コーナーを設け、学習内容を生活の中へ広げたり、興味・関心を更に深めたりするように工夫している。
生活	啓林館	○生活場面の中で児童から出てくる思いや気づきなどを吹き出しに表すことにより、疑問点や活動内容が分かりやすく、主体的な学びにつながる。 ○大きな文字や優しい絵を使い、振り返りカード、ヒント、吹き出しを有効に使うなど児童の発達段階に応じて学習が進められるような構成になっている。
音楽	教育芸術社	○新出用語は「新しくおぼえること」というコーナーで分かりやすく説明してあり覚えやすい。また、新出の音符や記号をなぞって練習できるようになっており、確実に習得ができる。 ○器楽教材では、リズムが平易で取り組みやすい。また、低学年の歌唱教材は、体を動かす活動を取り入れた教材を多く配列している。
図画工作	日本文教出版	○「学習のめあて」が、全ての題材で提示されてことにより、その題材を通して「身に付く力」が、さらに分かりやすくなっている。 ○キャラクターが児童に語りかけるような言葉で説明したり、掲載作品を作った児童の感想や意図等も取り込んだりしている。創作活動への意欲が高まるような親しみやすさを感じる説明になっている。
家庭	開隆堂出版	○学習の進め方を、目次に「生活を見つめ直す」「気づく」「考える・調べる・話し合う」「わかる・できる」「生活に生かす・くふうする」の5段階に分けて提示してあり、学習過程のイメージがわかりやすい。 ○言語活動は、「話し合おう」の欄があり、「どうして必要か」「どんなことに役立つか」「分担」「感想」など話し合う必要があることを取り上げている。
保健	東京書籍	○単元毎に基礎基本を理解させる内容になっている。また、大単元毎に「学習をふり返ろう」のページがある。 ○学習過程が明確で、自分の生活から考える構成になっている。大単元の初めにイラストのページを設け、課題意識を持たせて導入する工夫が見られる。

中学校用

種目	発行者略称	採択理由
道徳	東京書籍	○どの内容項目をどの教材で学ぶか明確にする内容項目別一覧表があり、見直しを持った指導が展開しやすい。また、生徒にとって多様で身近な教材が配置されている。 ○テーマ発問や補助発問が提示され、道徳的諸価値の理解につながる。また、各教材の「つぶやきコーナー」で、自らの思いを記録し、話し合い活動に生かすことができる。